

科目名	国語Ⅱ Japanese II			担当教員	東城 敏毅		
学年	2年	学期	通年	履修条件	必修	単位数	2
分野	一般	授業形式	講義	科目番号	11220014	単位区別	履修
学習目標	1. 現代文や古典の読解を通して、他人のものの見方や考え方を知る。 2. 正しい日本語で表現するための基礎を身につける。						
進め方	講義形式を基本とする。また論述演習・発表演習・相互議論も随時授業内に組み入れる。原則として週に1回漢字テストを実施する。						
学習内容	学習項目（時間数）			学習到達目標			
	1. ガイダンス（2） （1）現代文ガイダンス （2）古典ガイダンス 2. 評論Ⅰ（10） （1）「身体像の近代化」 3. 古典Ⅰ（3） （1）「梓弓」（伊勢物語）			物事のコアを把握する方法を身につける。 A3:1-2 日本人の思考・現代的な思考について考える。 A3:1-2 日本の古典に触れて人間と文化を考える。 A1:3			
	[前期中間試験]（1）						
	4. 試験問題の解答（1） 5. 古典Ⅱ（5） （1）「小柴垣のもと」（源氏物語） 6. 表現Ⅰ・小説Ⅰ（10）—「山月記」 （1）読解 （2）相互議論			多様な視点により柔軟な思考力を養う。 A1:3 自己の主張を的確に展開する力を養う。 B2:1-2			
	前期末試験						
	7. 試験問題の解答（1） 8. 評論Ⅱ（9） （1）「動物のこぼれ・人間のこぼれ」 9. 古典Ⅲ（5） （1）「春はあけぼの」 （2）「世の中になほいと心憂きものは」 （枕草子）			日本人の思考方法を知り、自我意識の変革を促す。 A1:3			
	[後期中間試験]（1）						
	10. 試験問題の解答（1） 11. 表現Ⅱ・小説Ⅱ（14）—「レキシントンの幽霊」 （1）班別討議 （2）プレゼンテーション演習 （3）相互議論・ディベート演習 （4）レポート作成			データを効果的に説明する力を養う。 C4:1-4 発言者の意図を正しく理解できる。 B1:1-2, B3:1-3 簡潔に記述する力を養う。 B2:1-2			
	後期末試験						
	12. 試験問題の解答（1）						
評価方法	評価の内訳： 定期試験 70%，授業内演習・提出物 20%，漢字テスト 10%						
履修要件	特になし。						
関連科目	国語Ⅰ（1年）→国語Ⅱ（2年）→国語Ⅲ（3年）→文学特論Ⅱ（4年）→文学特論（専攻科2年）						
教材	教科書：高等学校現代文改訂版 三省堂 柴田武他編 教科書：新編古典 筑摩書房 鈴木日出男他編 漢字：ポイント整理常用漢字の学習 明治書院 参考書：新訂新国語便覧 第一学習社						
備考	特になし。						